

予算特別委員会

自転車ネットワーク計画策定は

問 自転車ネットワーク計画策定を予定している地域内道路や計画キロ数などは決まっているのか。

答 他市町との連結性が必要である。具体的には、まだだが公共施設等を結ぶ主要幹線など、関係者との協議を踏まえ選定したい。

食育の推進は

問 学校給食に食育を取り入れる考えは。

答 国などの通知でも食育の観点を取り入れており、今後とも推進していく。

病児保育の誘致は

問 住民から病児・病後児保育の要望が多くなってきているが、受け入れ可能な小児科の誘致は。

答 現在、受け入れしている病院は1件であるが、要望が多いことから今後も誘致を進めていく。

学校給食の質・量は

問 食材は高騰しているのに予算が微増となっているのだが、質や量は保てるのか。

答 栄養価などの必要な成分は決まっているので、その中で喜んでもらえるメニューを工夫している。

交通空白解消は

問 交通空白解消に向けて官民連携プラットフォームが発足している。令和7年度に新たな仕組みが必要では。

答 同プラットフォームに入会するためエントリーをしており、新たに民間との試行的連携の検討を進める。

生成A Iの活用は

問 生成A Iを活用する予算を計上しているが、事業の内容は。また、その効果は。

答 総合行政ネットワーク上で使える生成A Iを導入することで、業務の生産向上を図る。



橋の安全確認



病気のときも安心



環境に配慮したごみ減量

「交通空白」解消・官民連携プラットフォームの発足（令和6年11月25日）

▶ 目的

「交通空白」に係るお困りごとを抱える自治体、交通事業者と、様々な資源を持つ幅広い分野の企業・団体群の連携・協働体制を構築し、「交通空白」解消に向けて、「地域の足」・「観光の足」を確保するため、実効性かつ持続可能性のある取組を全国規模で推進する。

第2回「国土交通省「交通空白」解消本部 大臣部会（令和6年9月4日）」抄
年内のできるだけ早い時期に、例えば配車アプリやデータ活用などの技術やサービスを有する企業など、交通空白の解消に意欲と関心を持つ幅広い分野の民間企業などの参画を得て、官民連携プラットフォームを立ち上げてください。

▶ プラットフォーム会員

- 「交通空白」に係るお困りごとの解決に向け、幅広い分野の関係者との連携・協働に高い意欲をもつ自治体や交通事業者
- 全国各地の「交通空白」の解消に向け、自らが抱える人材・技術・サービス・ネットワークなどを活用した貢献に高い意欲を持つ企業または団体※ 等

※インバウンド、若者、女性、障がいをお持ちの方等の視点からの取組にも留意

▶ 主な取組

- 1 課題×ソリューションのマッチング
お困りごとを抱える自治体や交通事業者と、技術、サービス等のソリューションを持つパートナー企業との連携・協働を推進し
- 2 空白解消に向けたパイロットプロジェクト
全国共通のお困りごとについて、全国規模での解決を目指し、自治体、参加企業等が連携・協働して取り組む実証事業を展開
- 3 空白解消に向けたナレッジの共有
交通空白にかかるナレッジの共有や、タクシー、乗合タクシー、公利日本版ライドシェア等の活用促進に向けたセミナーを実施

交通空白解消へ

橋りょう補修事業は

問 測量設計業務委託料は道路橋梁長寿命化修繕計画に基づく定期点検か。何を目的に実施するのか。

答 計画により、定期点検を基本5年に1回実施する。令和7年度は定期点検を実施し、長寿命化計画を令和8年度に見直し予定である。

中学生の熱中症対策は

問 熱中症対策に冷水機が有効だが、老朽化した中学校の冷水機の更新は。

答 播磨中学校3台、播磨南中学校4台の全てを更新する。

公園のトイレ整備

問 公園施設長寿命化計画の遊具などの修繕費は予算化されているが、公園トイレの有無の判断はいつになるのか。

答 自治会などの地元に意見を聞いて、調査を進めているが、調整が難しい。期限を切って答えを導き出す。

こどもの権利

問 こどもの権利条例制定に向けて、こどもを対象とした学習会の内容と、こどもが困ったことの相談はできるのか。

答 「こどもの権利」に関する講演会を行い、アンケートの意見を大事に学習を深める。直接弁護士に相談できる体制を整えていきたい。

広域ごみ処理負担額減

問 広域ごみ処理施設運営負担金が約847万円少なくなっている。町としてどのように分析しているのか。

答 循環型社会の点からも良い流れである。住民の方がごみを減らす意識を持って取り組んでいる効果が負担金減に繋がった。

北古田周辺地区まちづくり

問 アンケート調査や勉強会を踏まえての継続とは、具体的にどのように進めていくのか。

答 参画意識を高めてもらうため、どんなまちにしたいかを話し合う場を設けて進めていく。